



受験

理事長 田中 稔

年が明け、年号が変わりました。しかし、受験生とその両親にとっては受験が終わり合格の発表を見るまでは、心底から喜べないというところもあるのではないのでしょうか。正月前後の追い込みの時期と園生の冬休み帰宅が重なりデリケートになった受験生をイラだたせた御家庭もあるのではないのでしょうか。この様な事、ひとつひとつが障害者の家庭復帰の難しさを示唆しています。

養護学校、特殊学級のお子さんにとっても今が受験期です。あるお母さんが、『高等部に入学出来なかったら、施設へお願いしたい』と言われました。ま

NO20
H 1、1、30
—発行—
〒869-12
熊本県菊地郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
TEL096
293-8100

だ、身辺処理等の基本的習慣もあまりついていない状況の様です。それでも高等部へやりたいと願われるのは、家にもおいておけないからという事もありましょう。出来るだけ親元においておきたいとい事もありません。一方、この年令までなげ生活習慣がついていないのかという事については別の機会に考える事にしましょう。

『入学出来なかったら施設へお願いしたい』というこのお母さんの姿勢について考えてみたいと思います。

物事を理解する能力や状況を判断し対応していくという事等に基本的障害があると知られている自閉症児で、基本的な生活習慣が身につけていないという様な子供さんを、喜んで『入所

させましょう』という施設は少ないのではないのでしょうか。三気の里ならば、当然入所させてもらえるとお考えの様ですが、当然の事なのでしょうか。三気の里も法の規制の枠の中で仕事をしております。自閉症者全体でみれば、病院、施設、作業所など各々必要な子供がいます。三気の里でお預かりした方が良いかどうかは、保護者と施設のそれぞれの責任において決めるべきです。

私共の考え方、やり方等は『たんぼ』をはじめ、色々な機会や形で発表してきましたから、この方針を納得頂き、共感頂いて一緒に施設を育ててやろうという方々に入所いただきたくと思っています。これからは、施設を選ぶ時代です。

そして、是非お願いしたいのは『行く所がないから』ではなく、『行きたいから』という気持ちでお預け頂きたいものです。

療育シリーズ

布団にもぐる

園長 土井 尚典

三気の里の夕食は、5時半から6時半である。夜のおやつは8時にある。夕食を過ぎると早々に布団を敷いてもぐってしまふ園生がいる。ある父兄が『夜は何もする事がないから早く寝てしまふんでしょうネ』と言われた。『ドキッ』として、それから布団にもぐってしまふ園生を観察してみた。昼間から布団にもぐる園生と夕食後から布団にもぐる園生がいた。今迄は布団にもぐる場合は、病気の前兆であったり、眠かかったり、情緒の安定の場であったり、一人になれる場と理解していた。眠くないのに何もすることがないから布団にもぐっているのだろうかと、どうやら、そうでない事になると、どうやら、目はギラギラ

で布団に入っている園生、不安そうな表情で布団に入っている園生の共通点を探すと、本人にとって布団に入っている事が大事な事をしていない様に見えた。声かけしても『俺は寝るのだ』という反応がかえってくる場合が多々あった。



自閉症の園生に限ってみると生活のリズムに自己の描いたストーリーを用いる場合と何かにこだわっている場合が多い。何もする事が出来ない場合は癖やこだわりが出てきやすい。夕食を食べたから寝るといふストーリーは8時におやつがあるので無理になるので寝る事自体に目的があると考えた方が良く様である。眠くなくて早く床についた事に

より起きる時間を早く起きる変更はしない。むしろ、眠くて早く寝た時に早く起きるか、又はその日が本人にとって大事な日には早く起きる。何もすることがないから早く床に就くのは目的(こだわり)があると考えた方が良さそう。言葉の言える園生の言葉はこんな時頼りになる。

園生『早く寝るぞー』

職員『どうして』

園生『早くあしたになって欲しいから』

いから』

『あした』というのは、帰宅日であった。早く寝るといふのは一日を早送りしたいようだ。帰宅日の朝は朝食前に昼までの作業を終えてしまおうとする園生がいる事もうなづける。帰園したその日から早々と床についてしまふ園生もいた。一日に何回も寝て何日も過ぎてしまえばいいけどそうはいかない。何もする事のない園生は『早く帰宅日

になれ』と願って布団にもぐり込んでいた様だった。やっぱり何もする事がないからだろう。大いに反省させられた。



成人式

去る一月十四日、三気の里の成人式をしました。

時は昼食。みんなの大好きな鶏の空揚げ、コーヒーズリー、それにお赤飯と厨房のお姉さんたちの心のこもったごちそうがテーブル一杯に並びました。

この日、大人の仲間入りをしたのは、りえちゃん、あっこちゃん、ひろしくん、かつきちゃん、ひろゆきくん、かずあきくん、きよしくんの7人。園長先生からみんなに紹介されると、何だ

かちよっぴり照れくさそう。お祝いのお話は、神妙な顔で聞きました。でも、記念品をもらうとニコニコ笑顔に早変わり。早速包みを開けてみる人、ごちそうをやっつけにかかる人と様々でしたが、ひろゆきくんは、かっこいい写真立てに大満足。記念写真も撮りました。

お祝いのお話の中に「大人の条件」というのがでてきました。

- 一、自分のことは自分でやる
 - 二、自分からすすんでやる
 - 三、最後まで頑張る
- という3つの条件。簡単なようで難しそうなこの条件、できるかな?と思いつつみんなの顔を見回すと自信満々とまではいえないけどやれば出来るよと言いたげな顔があちこちで見られました。みんなきつとこの条件をのりこえて、立派な大人になるんだね!

(平川)



ただいま

合良堂玉堂日業中

平成元年になっての三気の里での最初の行事は1月14日に行われたどんどこだ。お天気をちよっと心配したけど無事どんどこが始まった。みんなはパチパチ丸太の燃える音、竹のはじける音を怖がるどころか、暖かくて威勢のいいどんどの回りから離れようとはしない。いよいよみんなの出番。長い竹の先に餅ならぬ団子をつきさし焼き始めた。みんな顔を真っ赤にし、四苦八苦しながらも、神経は竹の先に集中していた。そうやって焼き上がった少しお焦げのおいしかった事、おいしかった事……

アッという間に用意した団子は無くなりジュースを飲んでどんどやは終わった。と思ったら誰だ、残り火で焼き芋大会をやっていたのは? さあ、平成元年は始まったばかり。みんなファイト、ファイトで頑張ろう!

岩本

3班 チームワーク

近ごろ、3班の園生の中で思わずニコリしたくなる出来事があります。ある日の午後、この日は雨で作業室の掃除をしました。雑巾を持って汽車ぶきヨーイドン！啓ちゃん、陽ちゃんが一等賞かな？さて、あっこさんはもうひと頑張り。その途中で止まってしまいました。すると陽治君が『あっこちゃん頑張ってる』とお尻を押し、あっこさんは一気に拭き終え、バケツの方へ行くと啓三君が雑巾を洗ってあっこさんに手渡してくれました。声を出すのももったいないほほえましさでした。

車の中で新ちゃんがドライブを声を出して喜んでいきます。のりちゃんはどうさ！とピーピー。実は一番うるさいのはその二人。藤崎君は耳をふさぎ、岡崎君は目をパチクリ、肩をすぼめています。啓三君はそれを腕組みしてながめています。もうひとつのニュース。新ちゃんが5班へ移りました。新ちゃん、他の班でも頑張ってる、時々3班に丸太運びもしに来てネ！

4班 自分達の方で

新しい年が始まり4班は、早速会議を開いて『年間計画』をたてました。目標として、作業小屋の建設と、上段の土地を開拓して畑にする事、それから作物は苗作りからやっていく事、以上の3つを中心に頑張る事になりました。

作業小屋は、莫大な数の一輪車を入れておく為、また収穫した野菜を管理したり、夏の暑い日差しから逃れる為のものです。早速、地ならしを行っています。それから、上段の土地は土を運ぶ事で少しずつ、平地にしています。立派な畑になる事間違いないです。作物の方は、近所の農家から苗を頂いてばかりだった事を反省して、自分達で少し頑張ろうという事になりました。夢を目標に！目標を現実に！やるぞ！
坂本

5班 今年もやるぞ！

冬季帰宅訓練を無事に終えた皆が勢揃い。平成元年1月。新しい年の始まりと共に5班も作業開始…。新しい仲間、新ちゃんも3班より加わりました。現在の作業は…というと4班と合同で土のう作りに土運び＝力仕事を頑張っています。そのせいか、新ちゃんの居眠り？を目撃してしまいました。畑の方は、大根、豆（なつ豆、さやいんげん）ほうれん草を間引き、肥料まき、草取りの繰り返し、もうすぐ大根の収穫かな？と顔がほころんでいるこのごろです。今度こそは、たくあんにしたいな〜とつけものの本とにらめっこしている私です。

みんなてたのしく

班ニュース



1班 強力な助っ人

平成元年スタートと共に、1班も新たな気持ちでスタートしました。そこへ強力な助っ人が1班へ入ってきました。4班より選考の上、選ばれたその名は勝己ちゃんこと、かっちゃんです。かっちゃんは英語だろうが、カタカナだろうがペラペラと読んで、洗濯物仕分けにはなくてはならない心強い味方となってくれそうです。他の仲間も負けてはいません。のぶちゃん、潔君、武ちゃん、希久ちゃんも丹念に仕分けし、みっちゃんは仕分けされたタオルをたたむという流れもポジションも確立し、1班の成長も目に見える様です。初心忘るべからずで本年も1班のみんな頑張ってください。
田之上

2班 食べよう会

今日は、調理実習。朝からみんなルンルンです。さあ買い物に行こうか！あっという間に車に皆乗っています。こんなとき凄く集まりの良い2班です。ジャスコでは、ホットケーキミックスが見付からず、皆んなで、手分けして探しました。見付けたのは、久美ちゃんでした。あとチョコジャムを買い、博くんがレジでお金を払いました。

さあ午後からいよいよ本番。皆念入りに手を洗います。種作りは博くん、一章くん、浩ちゃん。ホットプレートに種を流すのは、哲ちゃん。ふらい返しは、博くん。緑恵ちゃんと久美ちゃんはチョコジャムを綺麗に塗ります。修ちゃんは、紅茶をいれてくれました。ケーキを焼いてる途中味見をしようとするのは、哲ちゃん英ちゃん、ひろちゃん。後少しで食べれる！がまん我慢！・・・さあいただきます。おいしい～なんておいしいんだろう！これでまた1キロ増だわ。・・・チャンチャン（ハタノ）

楽しかった

冬、冬季帰宅訓練



帰宅の様子

クリスマスが終わると、みんなが待ちに待った冬季帰宅訓練が始まります。なのに、三気の里では風邪が大流行。楽しく始めるはずの冬季帰宅訓練が：嘔吐や下痢で、苦しんで始めた園生や、ご家庭も多かった様です。

さて、風邪で始まった家庭、のんびり過ごせた家庭、パニックで大変だった家庭、いたずらに困った家庭とさまざまだったと聞きます。しかし中には、冬季帰宅訓練も後半になると、『三気の里にかえりたい』とうれしい事を言ってくれる園生もいたそうです。

冬季帰宅訓練中、事故も無く、風邪もどこかに吹き飛ばして元気に三気の里に帰ってきてくれ、

お餅や御馳走をたくさん食べましたという顔や体をして、満足そうに帰って来てくれて嬉しいです。

昭和から、平成へと時代も移り変わりました。さー、今年健康に気を付けて頑張っていこうね。
高橋

たけふみの冬、休み

岩永敬清

「おい、たけふみー。運動公園へ行くぞー」私の呼ぶ声が終わらない内にさっさと立ち上がり、ママに着替えの催促を始めます。勿論、その表情は嬉しさが溢れていて、生き生きとしています。そういう時は親自身も本当に気持ちがあみみです。「一時半出発ー！。忘れ物はないかな？カメラ、帽子、ハンカチ：皆OK。いや一番大事な物を忘れてる。ママ」におこづかいもらおう。」500円OK。

もう何回も行っているので『パー、僕、道順を知っているから先に行くよー。』とでも言いたげにその歩くスピードの早く、軽快な事。まるで飛んで歩いているみたいだね。「たけふみ！運動公園までは5kmもあるんだぞ、先で疲れるからもう少しゆっくり、ゆっくり：」すると、後ろを振り返って戻って来て、私の手を引っ張ったり、後ろから押しにくれたりします。私の右足がまだ完治してないのを分かっているみたいなのに、坂道や階段でも時々ですが、そうしてくれませう。そうやって県営八反田団地やRKKモダン住宅展団地等を通って、途中託麻市民センターで一休みして約1時間強で到着です。いつもの様に、さっさと受付で自転車を借りる手続きをします（2人で）が、今日はお客さんが多くてかなりの待ち時間です。馬場の回りを十数回、すっかりライダー気分です。勿論、間で

お菓子やジュースを食べながらです。約2時間過ぎます。『パパが時々、隠れて意地悪をするけどその時、僕は真剣に探します』今日は待ち時間にコースを走ったり、早歩きしたりしました。「今度は400mトラックを走ろうかな?」

『パパ、三時半だよ、そろそろ帰ろうか、帰りも歩きだね』時々途中からタクシーで帰る事もあります。「帰ったらあったかい風呂へ飛び込もうな! たけふみパパの背中流しを頼むぞ」『今日はパパ、ビールを飲んでもいいよ』たけふみの笑顔がそう言ってる様にパパには感じられました。

『外出した時は、ご飯もおいしいし、やはり疲れるので良く眠れます。今夜は三気の里の先生や友達の夢を見ます』

PS 『……』は、僕のおしゃべりです。

冬季帰宅訓練を終えて



世間は新年を迎え、心機一転して迎えた1月8日(平成元年元旦)三気の里は帰園週間の初日でもありました。『ただいま』の第一声: 第一号は一章君

でありました。お父さんの肩にしっかりとつかまり、いつもの笑顔で帰って来ました。今年は成人式を迎えた一章君。お父さんの頭の中はその事が渦を巻いておられた様でした。『おかえり、アレー太った?』そんな声でみっちゃんを迎えました。お正月、退屈ぎみで『キャンプ、キャンプ』と三気の里へ帰りたいと言っていた彼女。暇をみつけては好物を自分で作って食べていたそうです。『おせちもいいけどどうどんもね』って所かな。終始、自粛ムードで明け暮れていた最近。三気の里の園生は、そんな事どこ吹く風: でそれぞれのお

正月をそれぞれにエンジョイして来た様でした。今年もよろしく!
大塚

食堂にゆーふえーす登場
こんにちは、1月よりお世話になっていきます

藤本 禾乃子

です。今まで、たくさんの食事を作った事がなく、戸惑いながら楽しく頑張っています。短い期間ですがよろしくお願ひします。

「威一郎ちゃんを守る会を応援します」

先日、難病で胆道閉鎖症に苦しむ幼い鶴山威一郎ちゃんの命を救わんと募金活動を行っていると聞きました。移植手術が早期に実現されますよう、たんぼを愛読の皆様にご協力をお願い致します。
振込後銀行
肥後銀行八代駅前支店
普通預金1356799
鶴山威一郎

2月の行事予定

1(水)体重測定	11(土)園内研修	21(火)
2(木)1班ワ・動作法	12(日)園内研修	22(水)
3(金)豆莢	13(月)	23(木)4・5班ワ
4(土)	14(火)	24(金)大掃除(p・m)
5(日)	15(水)防災訓練	25(土)もちつき大会V0学習会
6(月)	16(木)3班ワ・動作法	26(日)
7(火)	17(金)	27(月)
8(水)	18(土)九州山口自閉症協議会	28(火)
9(木)2班ワ・動作法	19(日)	
10(金)保護者会・帰宅訓練	20(月)誕生会	

気になる 栄養の話し

皆さん、お正月はどのような過ごしられましたか。食べてばかりだった人、いつもどおりだった人、みんなに質問です。バラエティー豊かに飾られた食卓に、目立たず、ひっそりと陰にひそんでいた一品を思い出して下さい。〃里芋の含め煮〃があったのに気付きましたか。芋類の中でも里芋は、素朴な味を楽しめるものです。消化の良い形にするので病人食にも向きます。

ところで、里芋にぬめりがあるのは知っていますか。今回は『里芋のぬめり抜き』について話したいと思います。ぬめりは1%程度の塩水に溶ける性質があります。ですから煮る前に塩もみをして粘質物を除くか、また一度ゆでてから水洗いして煮るかします。あるいは、はじめから塩を入れて煮ます。いずれ

にせよ、ふきこぼれの原因になるぬめりは取ります。

興呂木

後援会△云だより

後援会継続会員紹介

蔵元昭一

一月十九日付

※敬称略

やろう会2月の日程

- 2日(木) 林金森 岡崎
- 9日(木) 高野村上 満塩
- 11日(土) 安部石崎
- 16日(木) 藤崎荒牧 甲斐
- 23日(木) 坂本佐々木 島津

……… 編輯 佳木俊次 記 ……

今年一番の寒波襲来とか、昼間は雪もちらほら。寒さに強い新潟育ち、とは名ばかりで寒さにはからっきし意気地が無い。暖房は強めに、原稿に読み惚れなかなか進まない編集。今日で3日、よーし頑張ろう！ (坂井)